

# 花ちゃん、オー君、モンタ博士のわくわくドキドキ国立てくてく4

国立市立国立第七小学校

平成28年5月19日 NO.15 (315)

オー君 「あれ、モンタ博士だ。あそこで何かやっ  
ているみたいだな。何してるのかな。」

花ちゃん 「モンタ博士！さっきから何をしている  
んですか。葉っぱで何をしているの。」

モンタ博士 「あのね、葉っぱを使って実験している  
んだよ。実験というよりも、植物マジ  
ックといったほうがいいかな。」

オー君 「えっ！植物マジックというのは、もし  
かして手品ってことですか？」

花ちゃん 「えっ！手品？植物でどんな手品ができるのですか。おもしろそうですね。  
私たちにも教えてください。」

モンタ博士 「植物を使った手品といってもいろいろあるんだよ。これからこの『国立てくてく』でいろいろと紹介していくからね。それでは、今日は、『カタバミ』という草を使っての手品をしよう。」

花ちゃん 「カタバミは、花が小さく黄色くて、道ばたでよく見かける草ですね。」

モンタ博士 「そうだね。ところで、二人は今日10円玉を持っているかな。」

オー君 「えっ！10円玉がいるの。」

モンタ博士 「まあ、見ていてごらん。ここに取り出しましたのは、ただの10円玉、10個集まれば、100円になって、100個集まれば、1000円になるね。」

花ちゃん 「モンタ博士、何だか算数をやっているみたいですね。マジックはどうしたの。」

モンタ博士 「ああ、ごめん。ここにあるただの10円玉をよく見てごらん。何だかとてもよごれている感じでしょ。それを、エイ！ヤー！とモンタ博士が一声かけて、ゴシゴシこすると、さあ、何と不思議なことでしょう。」



カタバミ (カタバミ科)

オー君 「ぎょ！あれ！何だ、  
どうして、どうして、  
どうしてなんだ。」

花ちゃん 「本当だ。きれいにな  
っている。ピカピカ  
になっている。  
不思議だわ。」

オー君 「何でそうなるの？」

モンタ博士 「カタバミという草は  
すっばいんだ。酸

というものが含まれていて、その酸というやつでよごれが落ちるのさ。

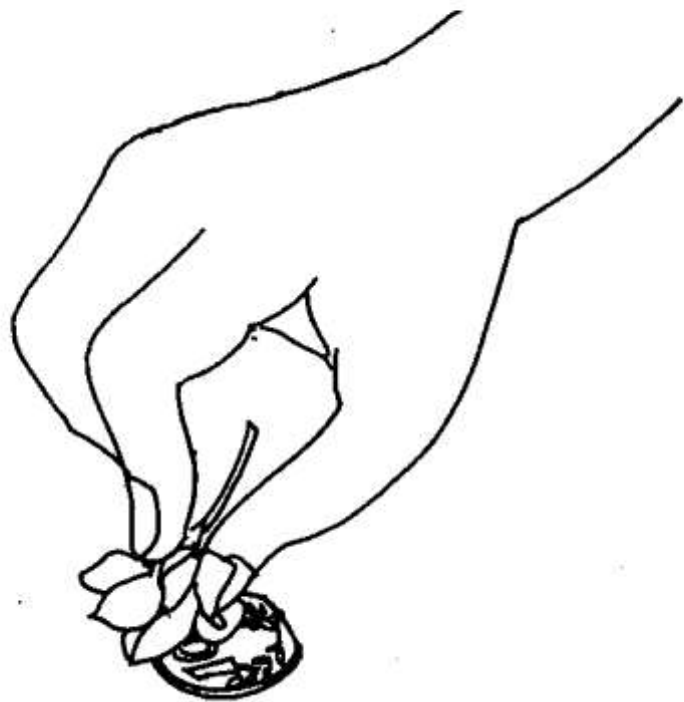
他にも、スイバやイタドリ、その他、いろいろな植物できるよ。いろいろと  
やっごらんよ。楽しいぞ。」

花ちゃん 「オー君、いろいろな植物で実験しよう。いろいろな葉っぱで手品をしましよ  
う。何だかとってもわくわくドキドキしてきて、楽しくなってきたわ。」

モンタ博士 「6年生になると、理科の授業で『酸性とアルカリ性』を勉強するからね。

その時にまたくわしくお話ししてあげよう。今日は、いろいろな葉っぱで10

円玉ピカピカ変身実験をしてみよう。」



## カタバミと酸

酸が汚れを落とすのは有名な話ですが、このカタバミという植物の葉や茎には、『シュウ酸』という酸が多く含まれていることがわかっています。帰化植物のイモカタバミやムラサキカタバミや園芸植物のハナカタバミやその他の野生種のカタバミなども10円玉が見事にきれいになります。なお、私自身実権したことはありませんが、トロピカルフルーツのスターフルーツ（五角形をしている）もカタバミ科の植物なので、同じくシュウ酸を多く含んでいるので、多分、きれいになることでしょう。ついでに、カタバミの花言葉は「輝く心」だそうです。また、道ばたなどでよく見かけるスイバもシュウ酸を含んでいます。フランスをはじめ欧米では盛んに栽培して、ハウレンソウと同様に調理するそうです。

これとは逆に、アルカリ性の体液を含むものもあり、メロン、キュウリ、マクワウリなどはその良き例です。ちょっと難しい科学マジック・植物マジックですが、キュウリの葉っぱの柄をカッターナイフで切り、体液が出てきたら、そこに、細めのストローをさし入れ、息を入れると、な、な、何と不思議？？？キュウリのシャボン玉のできあがり！どなたかチャレンジしてみませんか。ご報告お待ちしております。おもしろいよー。驚きだよー。楽しいよー。わくわくドキドキするよ。

**運動会はあさって・・・健康・無事故で明るく笑顔いっぱい到大成功の運動会にしよう！**